

# 第4回 極東杯国際ヨットレース 2019

## レース公示

2019年8月20日～9月26日

主催団体(OA);中国ヨット協会、青島国際セーリングイベント(フェスティバル)組織委員会、  
後援;青島市体育局、青島オリンピックセーリング都市開発協会、青島ヨット協会、青島観光グル  
ープ、青島セーリングスポーツ管理センター

共催(支持)(各地域 OA);青島シルクロードセーリングイベント運営有限公司(中国)、プリモルス  
キー地域社会組織セーリング連盟(ロシア)、富山県セーリング連盟(日本)、韓国セーリン  
グ連盟

### 1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、セーリング競技規則に定義された規則が適用される。
- 1.2. ワールドセーリング外洋特別規定も適用される(OSR カテゴリー2)。
- 1.3. 各国連盟または地域ヨット協会の規程は適用されない。
- 1.4. 言語間で矛盾が生じた場合には、英文が優先する。

### 2. 広告

- 2.1. ISAF 規則 20(広告規程)に従って、レース委員会はすべての艇にイベントスポンサーの広告を各艇のバウおよび/またはバックステイにペナントに表示するよう要求することがある。
- 2.2. レーシングボートのチームの宣伝は、組織委員会によって承認されなければならない。
- 2.3. レース委員会は、イベントスポンサーまたは地域の広告法に反するチームの広告を拒否する権利を有する。

### 3. イベントと資格

- 3.1. 本レガッタは、ネイティブおよび国際的なセーラー(チーム)にオープンであり、チームは都市、国家およびクラブから参加できる。
- 3.2. 安全性とレースの組織上の理由から、各艇用のトラッカーとエンジン作動記録計を主催団体によって要求される事がある。各チームはそれがレースの間正しく作動し続けるものとする。
- 3.3. 携帯 VHF 無線機は各チームが持参するものとする。
- 3.4. 各チームは、最低 7 人から最大 9 人のクルーに加えて 1 人のメディア担当クルーが乗船

する。各チームから少なくとも 1 人の乗組員が過去 5 年間に受けた有効な応急処置証明書を持っているものとする。各チームは、オフショアレースが可能な 2 人の経験あるスキッパーと、オフショアレースの経験ある少なくとも 4 人のクルーを持つものとする。スキッパー及びクルーの履歴書は登録のために提出するものとする。MSA チャイナ、CYA、KSF、RYA、RYF、JSF、および ASA または同等の他の団体からの 6 人(スキッパーおよびクルー)の資格または証明書は、登録時に提示するものとする。

3.5. 2019 年 8 月 20 日、すべての船員は 18 歳以上であること。

#### 4. クラス

ワンデザインクラス Beneteau First 40 (主催団体によって提供される)

#### 5. オンラインエントリー

5.1. 資格のあるチームは、<http://www.qdsailing.org> のエントリーフォーム(別紙 1)に記入し、全員のパスポートまたは ID カードのコピーを添えて [FareastCupRegatta@163.com](mailto:FareastCupRegatta@163.com) に **2019 年 6 月 20 日 24 時必着**で送付すること。(外国人船員はパスポートのコピーだけが必要、中国人船員はパスポートと ID カードの両方のコピーが必要)

5.2. 確認の E メールを受け取ると、エントリーに正常にサインアップしたと見なされる。

#### 6. オンサイト登録

各適格チームのチームリーダーは、登録時に以下の書類を提出しなければならない。

6.1. エントリー確認のコピー

6.2. すべてのチームメンバーのパスポートまたは ID カード(原本とスキャンしたコピー)。

6.3. 機器損傷デポジット

6.4. NOR 23 に準拠した個人傷害保険の証明。

#### 7. 料金

7.1. 各チームは 2,000 ドルの備品保証金を支払う必要がある。(またはその日の為替レートと人民元を等しくする)。

7.2. 機器損傷保証金は、登録時に現金で支払う必要がある。

#### 8. レースの形式

レガッタは、オフショアレースとインショアレースで構成されます。

#### 9. スケジュール

9.1. スケジュールは以下の通りである。

6.22	土	艇の抽選(Eメールまたはチャットによる)
8.20	火	青島ホテルにチェックイン、登録、準備、買い物

8.21	水	登録、準備、買い物
8.22	木	登録、準備、買い物
8.23	金	13:30 艇長会議、安全講習、準備
8.24	土	青島インショアレース (3 レース)、18 時 30 分開会式
8.25	日	インショアレース予備日
8.26.	月	出発式、スタート
8.27-9.2	火~月	オフショアレース I (7 日間)
9.3	火	ロシア・ウラジオストック到着、CIQ(入国手続)
9.4	水	地元行事参加、セブンフィートクラブによるレースを含む
9.5	木	ウラジオストック・インショアレース(3 レース)
9.6	金	インショアレース予備日
9.7	土	出国手続き、オフショアレース II 富山へ
9.8-9.11	日~水	オフショアレース II (4 日間)
9.12	木	富山到着、CIQ(入国手続き)
9.13	金	休養(地元行事参加)
9.14	土	クルージング&長距離レース・富山(1 レース OSR CAT5)、若手セーラーによるシンポジウム
9.15	日	観光、お茶会
9.16	月	CIQ(出国手続き)、オフショアレース III
9.17-9.23	火~月	オフショアレース III (7 日間)
9.24	火	青島到着、艇の引き渡しおよびデポジット返却
9.25	水	表彰式、閉会式
9.26	木	~12:00 帰国(チェックアウト)

9.2. 一日あたりのインショアレースは 3 回以下が予定されている。

9.3. 合計 6 回のインショアレースが中国とロシアで予定されている。

## 10. 装備および計測

10.1. 組織委員会は 9~10 隻のボートを提供する(Beneteau First-40)。すべてのチームは 6 月 22 日の艇抽選に E メールまたはチャットで参加しなければならない。

10.2. 艇がレガッタ後に損傷を受けていない場合、デポジットは全額現金で返金される。もしそうでなければ、チームは損害を受けた機器の修理の代金を支払わなければならない、そし

て、そのコストは機器の保証金から差し引かれる。保証金が十分でない場合、主催団体は補償を要求する権利を有する。

10.3. 主催団体はすべての艇を検査する責任があり、必要に応じて、レース中いつでも装備の検査をすることができる。

## 11. 帆走指示書

帆走指示書は、現地での登録以降に入手できる。

## 12. 開催地

別紙 2 は青島、ウラジオストク、富山にある開催地である。

## 13. コース

帆走指示書を参照のこと。別紙 3 はオフショアレース用である。

## 14. ペナルティ方式

14.1. 規則 44.1 を変更し、2 回転のペナルティを 1 回転のペナルティに置き換える。

14.2. 規則 70.5 で規定される通り、ジュリーの判決が最終となる。

## 15. 得点

15.1.1. 総合成績の得点はオフショアレースの 3 つのレグ (第 1レグ - 青島からウラジオストク、第 2レグ - ウラジオストクから富山、第 3レグ - 富山から青島) の得点に、富山での長距離レースと 6 つのインショアレースの結果を加えたものとする。オフショアレースはダブルスコアとし、長距離レースはシングルスコアとする。オフショアレースと長距離レースの結果は除外できない。

総合成績の得点が同点である場合、オフショア III で最高得点を得た艇を勝ちとしてタイを解く。オフショアレース III が終了していない場合は、オフショアレース II で最高得点を得た艇を勝ちとしてタイを解く。オフショアレース II が終了していない場合は、オフショアレース I で最高得点を得た艇を勝ちとしてタイを解く。

15.2. シリーズの成立には、3 回のレースを完了する事が必要である。3 回のインショアレースが完了した場合、合計得点がシリーズ得点となる。4 回以上のインショアレースが完了した場合、最も悪い得点が除外されなければならない。

## 16. 停泊

艇はレガッタの間、ポンツーンの割り当てられた場所に保管されなければならない。

## 17. 上架制限

艇は、レース委員会の事前の書面による許可があり、その条件に従っている場合を除き、レガッタ期間中上架してはならない。

## 18. 潜水用具とプラスチックプール

最初のレースの準備信号からレガッタ終了までの間、水中呼吸器具、プラスチック製プールまたはそれらに類するものは使用してはならない。

## 19. 無線通信

レース中、レース委員会の公式チャンネルは沿岸通信用に VHF81 で、予備チャンネルは VHF 72 である。すべての艇はオフショアレース中はチャンネル VHF 16 を聴取しなければならない。各チームはレガッタ期間中、自艇用に携帯 VHF 無線機を持参する必要がある。

## 20. 写真の同意

このイベントに参加することで、レース参加者は、開催地に到着した時から出発するまで、補償なしで、開催地または海上で作成されるどのような写真、音声およびビデオの記録ならびに他のそれらの複製を裁量で作成、使用および表示する権利を永久に主催団体およびイベントスポンサーに自動的に認めることになる。

## 21. 賞

賞金が授与される。

1 位: 10000 米ドル

2 位: 5000 米ドル

3 位: 3000 米ドル

## 22. 責任の否認

22.1. レース参加者は完全に自分自身の責任でレガッタに参加する。規則 4「レースをすることの決定」を参照のこと。主催団体は、レガッタの前後あるいは期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

22.2. 乗艇するすべての者は、責任の放棄に署名しなければならない。

## 23. 保険

各参加者は、1 インシデントあたり最低保険金 10 万ドルの有効な個人傷害保険を持っている必要がある。登録時に保険証書原本とそのコピーを表示する必要がある。表示されない場合は、保険購入に 100 ドルが必要である。原本の保険証を提示しないか、または現地の登録で保険を購入しない人は、主催団体により参加を禁止されることがある。

## 24. 参加者のための宿泊施設

24.1. 青島、ウラジオストク、富山の宿泊(スタンダードまたはダブルルーム[ツインルーム]、韓国のオンドルまたは日本の畳[3~4人])は、8月20日から9月26日まで(12:00まで)各地方主催団体により手配される。宿泊費は各地方主催団体により支払われる。陸上および海上での食事は、ホテルが無料で提供する朝食を除き、各チームが手配し支払う。シングルルームを希望する、または1人での部屋を要求するセーラーは、事前に登録のために

OA に報告し、その部屋代は自分で支払う必要がある。

24.2. 参加者 1 人あたり 50ドルの現金でのダメージデポジットがホテルより請求される場合があり、損害が発生しない場合は返金される。

## 25. その他

25.1. 各チームは、自分のチーム/クラブまたは各国連盟の旗を主催団体に持参するものとする。

25.2. 主催団体は、写真やビデオを撮るために各艇に最大 2 人のジャーナリストを任命することができる。船長は、船上のジャーナリストの安全に責任を持ち、船上のジャーナリストの仕事を監督するものとする。

25.3. すべての外国人セーラーは、中国に入国するために 2 回有効なビザを保有しなければならない。各チームは、パスポートの写真付きのページと 2 回有効なビザのコピーを提出しなければならない。ロシアのウラジオストクと日本の富山に到着したときに、どのチームも競技者を入れ替える必要がある場合は、セーラーの交換に関する関連情報をエントリー前に OA に送付しなければならない。ウラジオストクと富山のフリーポート？に入国するすべてのセーラーは、有効な電子ビザまたは紙ビザまたはビザフリー？を持っている必要がある(すべてのチームは、事前にロシアと日本の各大使館または領事館でビザの確認と申請をする必要がある)。

## 25.4. 必要な CIQ 書類

写真付きのパスポートとビザのスキャンコピー

25.5. レース中は、要請当事者が書面で申請書を提出し、OA の承認を得ない限り、セーラーの交換は認められない。あるいは、予期せぬ特別な問題が発生している場合、RC の承認を受けて船員を交換することができる。

25.6. 詳しくは下記までご連絡ください。

青島主催団体: 名前: Xin Kejiang, Meng Yuejiao,

FAX: +86 (0)532 8591 6115 電話: +86 (0)532 8591 6115, +86 (0)532 5870 2691

E-Mail: FareastCupRegatta@163.com

住所: Room 1616, No.17 Xianggang Zhong Road, Qingdao, China,

Post Code: 266071

富山県セーリング連盟 高野事務局長

〒933-0222 富山県射水市海竜町 2 番 富山県新湊マリーナ内

電話 0766-86-5440 FAX 0766-86-5441

E-Mail: fareastcup@toyama-sailing.atnifty.com

<http://www.toyama-sailing.atnifty.com/fareastcup/>

チームごとのフルエントリーが望ましいのですが、個人参加や途中参加等の希望がありましたら相談下さい。



4<sup>th</sup> "Fareast Cup" International Regatta 2019



Qingdao Olympic Sailing Center(N 36° 03.427' ; E120° 23.410' )



Toyama Marina, Japan (N 36° 46.240' ; E137° 08.283' )

Long Distance race (N 36° 47.147' ; E137° 06.677' )



Seven Feet Club, Vladivostok, Russia(N 43° 06.499' ; E131° 52.354' )

Immigration & Emigration Berthing( N 43° 06.670' ; E131° 53.160' )

Inshore Race(N 43° 03.154' ; E131° 54.346' )



- Offshore Race I: From Qingdao, China to Vladivostok, Russia
- Offshore Race II: From Vladivostok to Toyama, Japan
- Offshore Race III: From Toyama to Qingdao, China